

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 19日

1. 職名・氏名 教授 長岡亜生2. 学位 学位 修士、専門分野 文学、授与機関 東京都立大学、授与年 1994年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語 I（1単位）1年次生必修 前期 3クラス（看護・創農・海洋）</p>
<p>②内容・ねらい 高校までの基礎を固め、文法や読解を中心に総合的な英語力を伸ばす。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 テキストを使用する際、補助教材を配布し学生の自主的な学習を促した。各学科の特性を考えた教材を選び、興味・関心が広がるようにした。遠隔、対面に限らず授業スライドを作成・提示し、学生の理解が深まるようにした。LMSを活用し課題提出やオンラインテストの実施により、学生の予習・復習も促した。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語 IIb（1単位）1・2年次生対象 後期 3クラス</p>
<p>②内容・ねらい 各授業の内容に応じて以下のような内容、ねらいで進めた。 ・映画を題材にリスニング力をつける。 ・基礎的な文法事項を習得し、読解力を中心に総合的な英語力を向上させる。 ・英語圏の物語を楽しみ、豊かな表現を味わう。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 授業前後のオンライン課題を課すことにより、継続した学習が可能になり既習事項の定着に役立てた。なるべく学生がペアやグループでの活動ができるように配慮した。教材としては、英語学習にとって効果のあがることに加え、学生の視野や世界観が広がるようなものを選び、教室外での活動につながるようにした。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語特論（2単位）2～4年生 前期 1</p>
<p>②内容・ねらい 前期：海外研修の事前研修として、イギリスの社会、文化、習慣等についての理解を深め、読解力、聴解力、発信力をのばすことを目的とした。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 イギリス全体について学ぶとともに、研修先での学習・生活がスムーズに開始できるよう、研修先についての情報を共有し、学生各自にも調査してもらった。カナダ研修の参加者と合同で発表会を実施した。授業外での学習を促すため、オンラインで使用できる教材を紹介したり、多読用教材を用いて楽しみながら英語を読む力をつけさせた。</p>

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語特論（2単位）2～4年生 後期 各1
②内容・ねらい 「翻訳の比較文化」と題して、文学作品、絵本、マンガ等の翻訳、日本語版と英語版の比較を通して、言語の背景にある文化について考えた。英語の読解力をつけることに加え、英語圏作品の背景にある社会や文化について、日本との比較を通して理解を深め、翻訳を通して言語への感受性を養うことを目的とした。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ここ数年実施しているオムニバス講義「日本の文化と社会」における『もののけ姫』の言語・文化は どう翻訳されているか（比較文化から）」の実践編としてあらたな試みを実施し、海外で人気のある日本の作品や英訳されている日本語の絵本、児童書などを教材として、日英比較をおこなった。ただ英語作品を読むだけでは得られない発見があることを学生には実感してもらえたと思う。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書（共著） <i>Restart English: Through Learning Grammar and Culture</i> 安田優 他著、英宝社、2021年12月（昨年度記入に間に合わなかったもの）	【1本】
②学術論文（査読あり）	【0本】
③その他論文（査読なし）	【0本】
④学会発表等	【0件】
⑤その他の公表実績	【0本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等 日本アメリカ文学会中部支部 幹事 映画英語アカデミー学会 理事	

5. 地域・社会貢献活動

<ul style="list-style-type: none">・公益財団法人 日下部・グリフィス学術・文化交流基金 審査委員 (2020年～現在に至る)・福井県フィンドレー大学派遣奨学生 面接委員 (2020年～現在に至る)・福井県立図書館運営懇話会委員 (2022年1月～)・勝山市立荒土小学校 英語絵本読み聞かせ (2020年～現在に至る)・翻訳ミステリー福井読書会 主宰 (2020年～現在に至る)・福井県立大学公開講座 (『若草物語』を楽しむ (2022年8月6日))・令和4年度 PEPIS (Practical English for Professional Interaction Seminar) ～世界で活躍できるグローバル人材育成セミナー～ 学生と参加 (2022年10月29日)

6. 大学運営への参画

(1)補職
学術教養センター センター長補佐
(2)委員会・チーム活動
【全学】 国際部会 部会長 (2021年度～)
【学術教養センター内】 ・国際交流委員会 委員長 (2020年度～現在に至る) ・研究広報委員会
(3)学内行事への参加
履修登録指導・学生対応 (オンライン) 2022年4月、9月 ワールドカフェイベント (2022年6月3日) LEAP イギリス学生同行 (2022年9月5日～14日) 留学生オリエンテーション (ワールドカフェ) (2022年9月30日) LEAP2022 報告会 (2022年12月21, 23日)
(4)その他、自発的活動など
総合創作部 顧問 (2020年～現在に至る)